

「斑点米カメムシ類 注意報」発表！

～斑点米カメムシ類による発生量が多い状況です～

＜防 除＞

・畦畔2回連続草刈り

イネの出穂2～3週間前と出穂期頃に畦畔の草刈りを2回行うことで雑草の穂を出させず、カメムシを寄せ付けない。

・水田内のイネ科雑草（ヒエなど）を除去する。

・本田薬剤防除

- ・イネカメムシが多いほ場では、出穂期に防除する
- ・小型カメムシは乳熟期頃（出穂7～10日後）、
- ・大型カメムシは糊熟期頃（出穂10～20日後）を目安に行う。



※出穂期以降の畦畔の草刈りは、斑点米カメムシを水田に追い込むこととなります。やむなく行う場合は、薬剤防除直前に実施しましょう。

注意：環境こだわり栽培（特別栽培米）をされているほ場は、使用剤数（成分数）等により、認証基準を満たさない場合がありますので注意してください。

薬剤の散布にあたっては、ラベルを確認し、農薬使用基準（使用時期・使用回数等）を遵守してください。